

さわやか札幌

NTT 労組 札幌退職者の会
 札幌市中央区北1条西4丁目NTT大通4丁目ビル
 編集責任者 井川 公男 (011)222-4771
<http://www.sawayaka-sapporo.net>
 E-mail:satsutai1@bz01.plala.or.jp

『書面による総会』に「理解を！」 —コロナ収束見えず、2年連続—



会長 佐野 浩一

ピークアウト未だ見えず！

7月以降、コロナ感染者が過去最多を更新する中、医療や命の選択など「医療崩壊」が現実の課題となった。

その背景には、感染力の強い変異株のまん延があるにも関わらず、ワクチン2回目の接種率がようやく5割を超えた現状にあり、「命と健康」を守るべき政治の無策が問われるべきだ。

昨年「続き」『書面』による総会

コロナまん延の状況の中、NTT労組の各級組織は今年7月、それぞれ定期大会を開催した。

2年に一度の「役員改選期」の大会だが、画面を通じた「リモート開催」となった。又、私たちの加盟する退職者組織の定期総会も、代議員

を絞り込んで開催、更にNTTグループ各社においては、テレワークを推進し、従業員の出社制限に努めているとのことだ。さて、私たち札幌退職者の会(以下、「会」)においても例年10月に定期総会を開催する。問題は、その開催方法であるが、前記を含めた四囲の状況及び「健康と安全」を第一義とし、昨年同様『書面による総会』とすることに「理解を願いたい」。

非常時の『総会』として機能

昨年の『書面による総会』は、私たちにとても初めての経験となった。例年の総会と比べ直接の「意見交換の場」や「懇親会」が無いことなどは、物足りなさを感じた。

しかし、議案の全会員への配布や同封されたハガキによる多くの「意見・提案」の返信、更にタイムラグが生じたものの、ご意見等に対する「さわやか札幌」を通じての私たちの受け止めや対処など、非常時の総会として機能したものと判断した。今年の総会に向けても、是非多くのご意見等をお寄せいただくことをお願いしたい。

「コロナ禍の1年を振り返ると

今年度の活動もコロナ禍に振り回された1年となった。三度に及ぶ緊急事態宣言や不要不急の外出抑制の要請は「会」の活動に度々ブレーキをかけることとなった。

会員から要望の多い「さくらんぼ狩り・ぶどう狩り」等のバス旅行や「新年会」を中止せざるを得なかった。一方、コロナ禍であったものの「パークゴルフやゴルフ大会、そして囲碁大会」は開催した。

又、会員の「近況報告」の発行にも踏み切った。更に、「さわやか札幌」の発行や「ホームページ」の更新も当初の計画通り実施できたものの、その過程において、作業場所や打合せ場所の確保には苦労した1年となった。

向「11年」を展望する

これらを踏まえ、次年度に向けた「総会議案」の提起であるが、コロナ禍の現状を踏まえると各種行事の大半は「中止」とするのが本来と考える。

しかしながら、私たち「会」の目的が「交流とコミュニケーション」であることを踏ま

えるとバス旅行や新年会を年度の初めから「中止」とするのはあまりにも情けない思いがある。

コロナ以前に戻る事は極めて高いハードルと思うもののワクチン接種による集団免疫(マスク無し)の獲得などに期待は持ち続けたい。

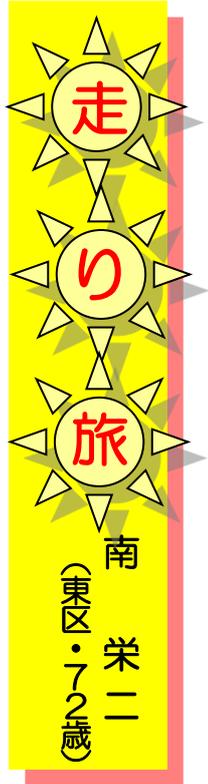
以上のことから、今年度「中止」とした諸活動については『例年通り実施』を前提として方針提起させていただき、実施の可否については日程のギリギリまでに判断することとしたい。この点について、多くのご意見があることは承知しつつ、仮に「中止」となった場合には、代替策についても並行して検討していくこととしたい。

この時期だからこそ 国政に私たちの代表を！

以上、来月に控えた「定期総会」に向け、幾つかの課題について記載した。

この後、今秋の衆議院選挙及び来夏の参議院選挙の二つの国政選挙が控えている。

8月の横浜市長選で立憲民主党の推薦候補が勝利したがこれに続き、『私たちの生活に直結する国政選挙』と位置づけ、しっかりと取り組むこととしたい。



39歳からフルマラソンを走り始め、道内の大会に参加し出すと、ラン友が多く出来、毎週のように走ってはビールを飲む宴会が楽しくて仕方なかった。

「何か面白いことないかな」と話していたら、『北海道一周マラソン』がひらめき、早速その翌日に余市を目指して、張碓峠や忍路海岸を気持ち良く走ったのは48歳の時だった。その年は余市〜寿都の140kmは2日間で、寿都〜函館の340kmはGWの5日間で走った。



【四国・吉野川にて】

その後、2年間で北海道の海岸線2300kmを34日間で完走することが出来た。

好きな海岸線は、
 ① サロベツ
 ② 厚岸〜落石
 ③ 松前〜上の国

で、静かで何も無い所が良い。宿の食事はどれも良かったが、常呂の「船長の家」は断トツだった。

還暦を機に、沖縄・四国・九州など道外の走り旅を古希の前まで続けた。

沖縄ヤンバルの森、四国山地の縦断、吉野川のV字谷、平家伝説の秘境祖谷溪谷などの景勝地の他、四国山地の山奥では大猿に威嚇されたこと、下北半島の山奥では月の輪熊や日本カモシカが現れたこと、大雨の出雲大社では、



【サロベツ海岸にて・熊出没注意】

ゴルフサークル交流コンペを開催！



ゴルフサークル交流コンペが、連日の猛暑の中、7月27日、石狩市のシャトルレーゼGC石狩コースで開催されました。

境内の林の中に分け入り、小用を足したところ、帰る道に迷い、かつ携帯電話も使用不能となつてしまった。きつと神罰を受けたのだろう。

色々と思い出は一杯だ。今年「コロナ休暇」を利用して、日本海岸走りの歩き旅にチャレンジ中。

サロベツ海岸では早速、熊とニアミス！(汗)

スリル満点の中、無事稚内に到着した。

今年中に何とか松前まで行ってみたいと思っている。

走り旅は、ホント楽しい！

【ナイスショット！】



【会長あいさつ】

退職者の会に登録されている各ゴルフサークルの親睦と交流を目的に、ゴルフ愛好家43名が参加し、日頃の各サークルで培った技術を存分に発揮し、真剣なプレーで仲間同士の交流を深めました。

表彰式はコースのレストランで、ソーシャルディスタンスを保ちながら実施、コロナ感染防止のため、マスクを着用しながら、久しぶりに会った仲間と、健康でゴルフが出来ることを喜び合いました。

成績発表の後、佐野会長から参加の皆さんに賞品が授与されました。

【同封のハガキで返信を！】

「さわやか札幌」199号に第23回定期総会議案とクロスワードクイズを同封しています。

- 総会議案にご意見などがある会員の方は、返信ハガキにご記入のうえ10月27日までに返送願います。
- クロスワードクイズにご応募される会員の方は、返信ハガキにて10月27日までご応募ください。

なお、ホームページからも応募できます。

【交流コンペの主な成績】

各賞	氏名	サークル	グロ	ネット
優勝	菅野 建治	SDC	82	71.2
準優勝	中村 政善	四木会	81	71.4
1位	細井 好幸	SDC	86	71.6
2位	吉岡 孝由	四木会	85	71.8
3位	太田 忠義	SDC	85	71.8
バガロ	山本 和範	会員	72	-

※「吉岡孝由」さん87歳は、85打で回り、見事、エアーショットを達成されました。6回目の達成です。

親睦パークゴルフ
大会開催される



【開会式模様 佐野会長あいさつ】

「2021親睦パークゴルフ大会」が、8月27日金「福移の杜パークゴルフ場」36ホール・パー132で開催されました。

“孫”紹介 佐川了(清田区)

😊 我が家の“孫”自慢 😊

我が家は、3年生の男の子と1年生と年少の女の子の3人の孫に囲まれている。

男の子は年長になって水泳を習わせると、土日も市営体育館で泳ぎたがるほどで、進級試験のたびに合格し、大会に出ればよく賞を取る。

上の女の子は字が綺麗なので習字に通わせている。苦手を克服するよりも好きなことを伸ばすことにしている。



【3人の自慢の“孫”たち】

下の女の子は「今日はいいちゃん」と保育所に行きたい!!と私を喜ばせる。面倒くささよりも嬉しさが勝るたまらない瞬間だ。

とにかく、みんな可愛い!
現役のVIP・ママに混じって、週6日の送迎に励む幸せな毎日である。



【和やかに、でも真剣に】



【ナイスショット!!!?】

【個人賞】

男子優勝	村上真一	手稲区	101点
女子優勝	工藤朝子	手稲区	111点
男子BB	佐藤和幸	西区	???
女子BB	深山茂乃	豊平区	???

【ホールインワン賞】

村上真一	手稲区	C-5番
津田昌明	東区	C-4番
工藤朝子	手稲区	D-3番
斎藤紀夫	AEK	D-8番

【団体賞=各区の上位5名の合計点】

1位	手稲区	531点
2位	東区	547点
3位	西区	556点
4位	AEK	557点
5位	白石区	561点
6位	清田区	563点
7位	南区	575点
8位	北区	588点
9位	豊平区	599点
10位	中央区	636点

※AEK=厚別+江別+北広島

我が家の【ペット】



【愛猫“チャッピー”】

愛猫との充実の時間
落合 克尚 手稲区

名前がチャッピー。ペルシャ系の19歳のメス猫。長毛でなかなかの美形だ。いつも居間で家人の枕を背にまごころんでいる。
呼んだり、頭を撫でると「フンニャ」と反応し、頭をすり寄せてくる。実に可愛い。
19年前の春、隣地の草むらにうごめく集団を見つけ、家人が拾い上げた。4匹の子猫だった。生まれて間もないようなので、哺乳瓶を揃え、2時間おきに授乳。夜中もミルクを温めて用するなど、コロナ対策には方々を期しました。
久しぶりに会った会員同士懐かしい話に花を咲かせながら和やかに、でも真剣にプレーをして、楽しい1日を過ごすことが出来ました。
各賞は下記のとおりです。

飲ませ排便を促し、トイレの取替えなど息つく暇がなかった。しかし、成長は早い。足元にまとわりつき、背中に飛び乗り、4匹で駆け回る。一部屋は完全に子猫たちの遊び場となった。
運動量も爆発的に増えて、書籍を棚から落としたり、机のスタンドやパン皿をひっくり返したり、頼もしい位に動き回った。
2カ月目に、3匹は知人達に引き取られたが、チャッピーは我が家の住人になった。当初は、400g位だったが、今では4kgになった。
19歳と言えは、人間では90歳以上。我々と同じく少反ホケが入ってきたかな?
苦勞もあるが、充実した時間を過している。
近所の人々が、「車庫に子猫が居ますよ」と知らせてきた。どうやら我が家には子猫が集まるようになってきているようだ。

おめでとうございます (8月～9月生まれの方) (敬称略)

☆米寿

竹政 鉄雄 西野 忠 平野 信吾

☆喜寿

小熊 清彦	林 秀行	涌井 敬子	舘山 榮蔵	見上 和夫	山吹 孝治郎
井向 信行	木村 勝彦	川野 武	美田 ヨシ子	池田 一義	大塚 盛二
鵜田 稔和	小松 守	瀬古 徳広	石川原 正行	中西 千佳子	太田 信明
前田 修宏	中島 義信				

☆古希

野見 尚子	長野 謙一	神子島 道雄	水林 哲也	山崎 行康	安達 正人
下谷 律子	津田 芳生	河上 靖子	藤垣 稔	小柳 悦子	土崎 納
尾上 博	菊谷 睦子	栗田 勉	篠島 浩三	斉藤 淳一	横山 伸樹
星川 孝	長谷川 洋子	西田 邦弘	峯 和孝	坂下 勝造	原 好和
野田 敏之	内海 修一	坂下 有多子	熊谷 裕子	中島 敏夫	宮津 典子
佐藤 茂和	松本 正憲	尾山 吉和	斉藤 晃宏	坂田 嘉男	西部 邦英
大内 和行	中川 雅幸	井口 英敏	成田 弘孝	長屋 孝	長屋 充
米坂 勝敏	藤田 英治	青山 啓子	玉田 和哉	苫米地 和敏	高谷 英一

お悔やみ申し上げます

【本人の訃報】

草場 いよさん 89歳(南区) 没21年06月30日	武田 幸雄さん 85歳(中央区) 没21年07月18日
河野 定信さん 84歳(北区) 没21年07月25日	浅利 清子さん 85歳(白石区) 没21年07月26日
有井 福三さん 88歳(南幌町) 没21年07月31日	横山 隆さん 89歳(埼玉県) 没21年08月04日
工藤正四郎さん 85歳(石狩市) 没21年08月07日	佐藤 裕さん 73歳(北区) 没21年08月20日
田中 由さん 66歳(白石区) 没21年08月24日	大森 哲郎さん 97歳(西区) 没21年08月27日
高橋 清治さん 79歳(清田区) 没21年08月29日	太田由美子さん 65歳(清田区) 没21年09月11日

新会員紹介(敬称略)

相馬 匠 手稲区 佐藤 浩之 清田区 山田 認 厚別区

古切手・リングプル・書き損じハガキをいただきありがとうございます

ご厚志の品々は、福祉施設等に寄付させて頂きます。ご協力有難うございました。(敬称略)

中川 光昭	榎山 隆敏	高橋 正嗣	畠山 みのり	吉田 敏	末永 武男
吉田 研志	藤田 勝吉	小原 誠	新井 範行	平崎 博	能登 昇一
本間 祥一郎	広田 孝子	松原 淳二	桑原 透	高橋 健二	宮越 宏之
阿達 孝次	藤沢 行雄	藤江 照代四	萬年 清一	長屋 充	斉藤 陽一
深山 茂乃	溝口 勝広	鈴木 孝一	鎌田 協資	斉藤 勝之	岩寺 勝義
宮森 進	村上 克則	徳田 忠光	大谷 俊夫	酒井 康男	本間 忠
川村 幸枝	江田 輝雄	齋藤 忠			